



御代田町長 茂木 祐司

健康で生活できる

町づくり

平成二十六年

あけまして、おめでとうございませう。町民の皆さまには、新しい年を健やかにお迎えのことと、お慶び申し上げます。激動する国の政治・経済情勢と、御代田町

政府は、日本経済が改善にむけて上向していると分析しています。しかし、御代田町においては一部企業の業績が順調な伸びを示しているものの、全体としてはいまだに厳しい経営状況にあります。

政府は、今年4月から消費税を8%に増税することを決定しました。また、電気料金などの値上げも予定されているようです。こうした町民の皆さまへの負担増が、暮らしにどのような影響をおよぼすのかをみた時、決して暮らしやすい状況に変わっていくとは考えられません。

自民・公明政権が復活しましたが、国政が激動の情勢にあることに変わりはないと感じています。

町としては、今後とも国の動向を注視して行政運営をすすめていくことが重要な課題です。

私は御代田町にとって重要な、2つの課題に取り組みます。

①急増する医療費をおさえるための健康増進策

御代田町の医療費は、平成12年度には年間約5億円でしたが、24年度には約10億円に達し、この12年間でなんと2倍にも急増しています。主な原因は、がん重症者や心臓疾患の手術、人工透析などが主なものですが、昨年は大動脈瘤や脳腫瘍の患者が増加したことで、医療費の異常な伸びとなってしまいました。

生活習慣病の予防と、定期的な健康診断を

生活習慣病(肥満、高血圧、脂質異常症、糖尿病)が原因となつて重症化する傾向があります。これは、食生活の改善と、運動によって改善することが可能です。運動のなかでも、毎日のウォーキングは高齢者の方でも取り組むことができますので、町が推奨しているウォーキングポール(2,000円を補助)の活用をおすすめします。

病気が重症にならないうちに早期発見することも大事です。重症化された方の多くは定期的に健康診断を受けていません。健康な体を維持するためには、定期的に健康診断を受けていただきたいと思

ます。

②新クリーンセンター建設にむけて

佐久市が中心となつて、軽井沢町・立科町とともにすすめている新しいクリーンセンターの取り組みは、現在、環境アセスメントの事業が実施されており、今年が重要な時期になつてきます。

町では、佐久市に1名職員を派遣して共同の取り組みの段階にはいつています。昨年からは1市3町の理事者会での協議が始まり、市長・町長の中で様々な課題について議論が行なわれています。

11月には、環境アセスの春と夏の調査結果がまとまつたことから、地元周辺となる面替・豊昇・児玉などで5回の環境アセス中間報告会が行われました。

町としては引き続き、新クリーンセンターの建設を重要課題として、地域住民の皆さまのご理解とご協力により推進してまいります。

本年も、御代田町行政に對しまして皆さまのお力添えをお願いするとともに、皆さまのご健康とお幸せを祈念しまして新春のあいさつとさせていただきます。

新春あいさつ

安心、安全で

豊かな御代田町



町議会議長 笹沢 武

新年おめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日ごろは、議会に対しまして、皆さまから温かいご支援・ご協力をいただいておりますことに、議会を代表して心から御礼と感謝を申し上げます。昨年は世界各地で異常気象による天候不順が続き、記録的な豪雨による水害等で、穀物の高騰、食糧問題が深刻でありました。また、シリアやイランに対する経済制裁等も世界経済の不安定要因のひとつでもありました。

日本列島においても、昨年は31個の台風が直撃し、各地で多大な被害が発生しました。特に伊豆大島の地滑りは、想像を絶する未曾有の大災害となり日本国民を震撼させました。

また、国内の政治、経済に目を向けますと、安倍政権の

経済政策、アベノミクスは経済の再生を期待するものでありましたが、今年4月からの消費税増税が気がかりです。

更に、特定秘密保護法成立で、自由と民権が損なわれないか、国民に不安感を抱かせております。

また、福島第一原発から流出される汚染水処理問題について、終息は全く見えておりません。一日も早く不安のない安心して暮らせる国を望みたいものです。

厳しい経済情勢の中ではありますが、御代田町では、しなの鉄道の栄橋架け替えは順調に進行しております。

そして、長年の課題でありましたゴミ処理施設の建設参加につきましても、地域住民の皆さまのご協力により、昨年は現況調査が行われました。今後は、新たな一部事務組合の設立に向け、更なる協議が進むこととなります。

昨年は栃木県足利市議会と

青森県平内町議会から行政視察に来られました。足利市議会は、「ウォーキングポールを使った健康ウォーキングの推進について」、平内町議会では、「人口減少時代を迎える中、2万人都市構想に向けての町づくりについてどのような取り組みをしているか」が研修テーマでありました。

これらの視察を通して、地域基盤の安定、住民の健康推進に対する議会の皆さまの熱意を感じたところであります。当議会といたしましては、

今後とも皆さまに信頼され、期待される議会となるよう努力してまいりますので、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、本年が御代田町にとって、素晴らしく、元氣溢れる年でありますとともに、町民の皆さまのご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。